授業科目	*助産診断・ケア学V(周産期のハイリスク)									実務家教員担当科目					
単位	1	履修		必修		開講年	次		1		開講	時期	育	前期	
担当教員	前田	幸、古	賀	玉緒、	吉村	宜純、	髙島	健							
授業概要	臨床推論の視点から正常経過から逸脱したハイリスク妊娠・分娩・産褥各期の異常および検査・治療とケアに必要な知識・技術を解説する。また周産期に活用する医療機器の操作や検査・処置、データ判読について解説する。緊急時の対応と必要な助産技術・ケアについて演習をとおして習得できるよう支援する。														
授業形態	講義・演習 授業方法														
						学生	Eが達成	戈すべき行	動目標						
標準的レベル	 周産期(妊娠・分娩・産褥)正常からの逸脱状態および疾患、臨床推論について説明できる。 周産期(妊娠・分娩・産褥)正常からの逸脱状態および疾患について根拠に基づき説明できる。 周産期(妊娠・分娩・産褥)正常からの逸脱状態および疾患をもつ対象者のケアにを説明できる。 倫理観をもち、周産期(妊娠・分娩・産褥)正常からの逸脱状態および疾患をもつ対象のケアを安全・安楽に実施できるよう説明できる。 周産期(妊娠・分娩・産褥)正常からの逸脱状態および疾患をもつ対象のケアに関して多職種との連携について説明できる。 														
理想的	標準レベル1~4を達成したうえで、対象の状態や個別性に合わせたケアについて説明することができ														
レベル	న .														
評価方法・評価割合															
評価方法					評価割合(数値)					備考					
試験						9	0%								
小テスト															
レポート					10%					レポートに関しては講義の中で提示します。					
発表(口頭、プレゼンテーション)															
レポート外の提出物															
その他															
				ナ	リキ	ュラム	マップ	(該当 DP)	・ナン	バリン	グ				
DP1	0	DP2		0	DP	23	0	DP4	0	DP!	5	0	ナンバリン グ	MI21205J	
1回の学 学習課題(予習・復習) (時間															
予習:テーマ・講義内容に関しテキストや配布資料を読んでおく。 復習:該当部分をまとめる。									1						
			<u> </u>				抒	受業計画							

第1回

	* 助性診断・ググ子 (同性期のハイリスグ)							
第2回	テーマ:妊娠期の異常②(吉村宜純) ・ハイリスク妊娠(妊娠高血圧症候群、胎児発育不全)ついて解説する。							
第3回	テーマ:妊娠期の異常③ (吉村宜純) ・ハイリスク妊娠 (前置胎盤、癒着胎盤、常位胎盤早期剥離) について解説する。							
第4回	テーマ:妊娠期の異常④(吉村宜純) ・ハイリスク妊娠(切迫早産、前期破水、羊水の異常、過期産、血液型不適合妊娠)について解説 する。							
第5回	テーマ:分娩期の異常①(高島健) ・分娩の3要素の異常(産道、娩出力、胎児、胎児付属物、胎児に起因する難産、遷延分娩など) について解説する。							
第6回	テーマ:分娩期の異常②(高島健) ・分娩に伴う偶発疾患、合併症(軟産道損傷、弛緩出血、産科ショック、合併症 他) ・無痛分娩 について解説する。							
第7回	テーマ:分娩期の異常③ (高島健) ・緊急時の対応、早産、過期産について解説する。							
第8回	テーマ:産褥期の異常① (高島健) ・産褥期におこる身体的・精神的な問題について解説する。							
第9回	テーマ:産褥期の異常②(高島健) ・産褥期におこる身体的・精神的な問題について解説する。							
第 10 回	テーマ:分娩期・産褥期の検査(高島健) ・周産期で活用する検査データ、超音波検査、ME 医療機器の判読について解説する。 (CTG 判読を中心に)							
第11回	テーマ:地域における周産期システム(高島健) ・北九州市における周産期医療システムについて解説する。							
第12回	テーマ:分娩期の異常④(高島健) ・分娩に伴う損傷・産科手術について解説する。							
第13回	テーマ:分娩期の異常⑤(高島健) 演習① 会陰縫合 ・会陰裂傷縫合術:模型を使用し、実際に縫合技術を学ぶ。							
第 14 回	テーマ:妊婦・産婦・褥婦の異常時の観察・ケア① (前田幸) ・ハイリスク妊産褥婦の観察・ケア (心理的ケアも含む) について解説する。							
第 15 回	テーマ:妊婦・産婦・褥婦の異常時の観察・ケア②(古賀玉緒) ・ハイリスク妊産褥婦の観察・ケア(心理的ケアも含む)について解説する。							
テキスト	助産学講座 6・7 助産診断・技術学 2 〔1〕妊娠期 〔2〕分娩・産褥期 我部山キヨ子他編 医学書院							

病気がみえる vol.10 産科 第4版 MEDIC MEDIA

科学的根拠にもとづく快適で安全な妊娠出産のためのガイドライン

厚生労働科学研究妊娠出産ガイドライン研究班 金

原出版株式会社

助産師基礎教育テキスト 第7巻 ハイリスク妊産褥婦・新生児へのケア

責任編集 小林康江 日本看護協会出版社

産婦人科診療ガイドライン 産科編 2023 発行:日本産婦人科学会

編集・監修:日本産婦人科学会/日本産婦人科医会

参考図

必要に応じて資料を配布します。

書・教材

/データ

ベース・

雑誌等の

紹介

課題に対 レポートに関するフィードバックは、クラスルームなどで行います。

するフィ 質問などについては授業中に対応します。

ードバッ

クの方法

学生への 他の授業を踏まえ、正常な妊・産・褥婦の身体的・精神的特性について把握しておきましょう。

メッセー

ント

ジ・コメ 他の授業科目と関連づけて学習し、臨地実習で実践を通して確認するようにしましょう。

講師と積極的に意見交換して下さい。

*助産診断・ケア学V(周産期のハイリスク)